


令和5年度 地域おこし協力隊アドバイザープロフィール

ふりがな	わたなべ やすお			
氏名	渡部 泰生			
所属・役職	今治市 地域振興部 地域政策局 地域振興課 移住定住政策室長			
所在地	愛媛県			
略歴	<p>平成13年3月 広島大学大学院社会科学研究科法律学専攻 修了 平成13年4月 今治市役所に奉職</p> <p>「NPO・市民活動の推進」、「企業誘致(愛媛県東京事務所)」、「海事産業の人材育成」、「中心市街地再生(協力隊募集・受入)」、「移住定住政策(空き家バンク開設、協力隊、移住系・定住系補助金の設計など)」など企画系・産業系を中心に従事。</p> <p>令和2年度より移住定住政策を担当(協力隊は通算7年目・移住定住は4年目) 宝島社「田舎暮らしの本」「住みたい田舎ベストランキング」4冠受賞の仕掛け人</p> <p>海事代理士、宅地建物取引士、国内旅行業務取扱管理者、タオルソムリエ、中学校教諭免許(社会)、修士(法学)</p>			
地域おこし協力隊に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>平成27年度～29年度 初めて地域おこし協力隊員の募集・採用・受入・活動サポートに従事 →ミスマッチに悩む隊員が辞職するなどの失敗を経験</p> <p>令和2年度～現在 市全体の地域おこし協力隊の担当者に就任 募集・採用・受入・活動サポート等に従事 (令和5年 今治市が「住みたい田舎ベストランキング4冠」に輝く)</p>		
	これまでに関与した地域おこし協力隊に関するプロジェクト	<p>○今治市のこれまでの協力隊事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に初めて12名を採用(フリーミッション型)。 ・平成27年度に「サイクルシティ」、28年度に「中心市街地再生」をミッションとする隊員を採用。 ・令和4年度、初めて「お試し協力隊」を実施。 ・これまでの採用数は62人。現役は15人(うち1名育休中)、卒業者は47人。 ・任期後定住率は76.60%(卒業直後。47人中36人。) 		
助言可能な内容	○	募集企画の作成・魅力度の向上	○	任期終了後の支援
	○	受入体制づくり・受入の増強		都道府県OB・OGネットワークの推進
	○	市町村のサポート体制の強化	○	その他(詳細は以下に記載)
		情報発信の強化	○庁内での協力隊受入れに向けた意思形成、自治体・地域・協力隊それぞれの意思疎通とミスマッチ防止 ○協力隊研修や受入れ担当者研修の実施	
	△ おためし協力隊	「地域おこし協力隊インターン」等の活用推進		
自治体へのメッセージ	<p>自治体職員だからこそ、自治体職員の気持ちが解ります。一緒に問題を解決しましょう。「失敗事例」を克服してこそ、成功事例につながります。定着率や隊員満足度が高いのは、失敗事例に学んだから。 住みたいまち日本一になれた理由もコッソリお教えします。</p>			